平成 24 年 9 月 5 日

各位

会社名　　モーニングスター株式会社
(コード番号　4765)
(上場取引所　大阪証券取引所　JASDAQ)
代表者　　代表取締役社長　朝倉　智也
開示責任者　取締役管理部長　小川　和久

「Gomez 地方銀行サイトランキング 2012」の発表について

～使いやすさとコンテンツの双方に優れた千葉銀行が二期連続で総合 1 位を獲得～

中立的な第三者としての立場から各種金融商品・ウェブサイトの客観的な評価・比較を行うモーニングスター株式会社(以下、モーニングスター)は本日、「Gomez 地方銀行サイトランキング 2012」を Gomez のウェブサイト（http://www.gomez.co.jp/）で発表しました。

地方でのインターネット利用が広がり、顧客とのコミュニケーションチャネルとして地域金融機関のウェブサイトが持つ重要性は日々増大しています。各種金融商品やサービス、店舗や ATM の案内などが掲載されたウェブサイトは、インターネットバンキングを利用しない窓口利用中心の顧客層にとっても、重要な情報収集媒体としての役割を持ちます。

そこでモーニングスターは昨年に引き続き、地域金融の中核を担う地方銀行・第二地方銀行のウェブサイト、とりわけ顧客とのコミュニケーションの起点となるプロモーションサイト（ログイン前の一般ユーザー向けサイト）のユーザビリティやコンテンツを評価したランキング調査を実施いたしました。当ランキングでは、「機能性・使いやすさ」と「商品・サービス情報の充実度」の 2 つの視点から構成される 157 の調査項目によりモーニングスターのアナリストが評価を行い、総合的に優れた地方銀行サイトのランキングを決定しています。

「Gomez 地方銀行サイトランキング 2012」総合得点上位 10 サイトは、以下のようになりました。

順位	得点	銀行名	前回(※)
1 位	8.22	千葉銀行	1 位
2 位	7.92	広島銀行	16 位
3 位	7.38	東京スター銀行	2 位
4 位	7.26	福岡銀行	3 位
5 位	7.21	親和銀行	5 位
5 位	7.21	熊本ファミリー銀行	5 位
7 位	7.17	静岡銀行	3 位
8 位	7.11	武蔵野銀行	18 位
9 位	7.00	常陽銀行	7 位
10 位	6.91	京葉銀行	8 位

(※)2011 年 10 月 5 日発表「Gomez 地方銀行サイトランキング」

【カテゴリ別順位】

■機能性・使いやすさ

順位	得点	銀行名
1 位	8.18	千葉銀行
2 位	8.13	静岡銀行
3 位	7.85	広島銀行
4 位	7.63	千葉興業銀行
5 位	7.50	京葉銀行／常陽銀行

■商品・サービス情報の充実度

順位	得点	銀行名
1 位	8.26	千葉銀行
2 位	7.99	広島銀行
3 位	7.42	東京スター銀行
4 位	7.32	福岡銀行
5 位	7.22	親和銀行／熊本ファミリー銀行

【上位サイトの特徴】

「Gomez 地方銀行サイトランキング 2012」の総合 1 位は、前回に引き続き千葉銀行となりました。「機能性・使いやすさ」「商品・サービス情報の充実度」の各カテゴリでも引き続き第 1 位となっており、地銀サイトとしての完成度の高さを物語っています。回遊しやすいナビゲーション体系、ポイント解説と商品説明の工夫、そしてユーザーの次の行動を見据えた誘導など、全体を通じて統一された、理路整然としたサイトづくりが実現されています。

総合第 2 位は広島銀行となりました。フルリニューアルを経て、前回 16 位から大きく評価を向上させています。全体的に視認性に優れたコンテンツづくりを行っていて、トップページの振り分け、各カテゴリトップの商品ラインナップ、そして各商品トップのポイントと商品概要など、ビジュアルを活用して一覧性を高めたページ構成が特徴的です。

総合第 3 位は東京スター銀行となりました。引き続き質の高いユニークなコンテンツづくりに特徴があります。文字とアイコンを活用した直感的にわかりやすい商品説明、昨今話題の経済現象に対する解説、音声や映像の活用など、他行とは一線を画したコンテンツづくりは健在です。

その他、総合第 7 位の武蔵野銀行（前回 18 位）、同 11 位の千葉興業銀行（前回 50 位）、同 17 位の四国銀行（前回 49 位）がフルリニューアルを経て、飛躍的に評価を向上させ、ベスト 20 入りを果たしました。

【調査概要】

調査期間	◆ 2012 年 8 月 6 日～29 日 ◆ ランキング結果は 8 月 29 日時点の各社サイトに基づいています。
調査対象	◆ 地域金融の中核を担う地方銀行と第二地銀（協会会員行）を予選調査の対象とします。 ◆ 上記を対象として予選調査を行い、そのうち一定水準以上のクオリティを持つ 56 サイトをランキングにノミネートし、スコアリングの対象とします。
調査範囲	◆ ログイン前の一般ユーザー向けプロモーションサイトを評価対象とします。 ◆ ログインが必要なインターネットバンキングサービスは評価対象外となっています。

【評価方法】

本調査では、「機能性・使いやすさ」「商品・サービス情報の充実度」の 2 つの切り口から設定された 157 の調査項目に基づいてモーニングスターのアナリストが調査を行います。主な評価内容は以下のとおりです。

カテゴリ名称	評価内容
機能性・使いやすさ	ウェブサイトの使いやすさを評価するカテゴリです。(1) メニューとナビゲーション、(2) コンテンツの使いやすさ、(3) デザインとアクセシビリティ、(4) 安定性と信頼感、(5) 情報検索と入力フォームの使いやすさなどが評価のポイントとなります。
商品・サービス情報の充実度	ウェブサイトの情報量を評価するカテゴリです。(1) オンラインサービスと運営会社情報、(2) 貯蓄性商品に関する情報、(3) 投資性商品に関する情報、(4) ローン商品に関する情報、(5) 店舗・ATM 情報とヘルプ機能などが評価のポイントとなります。

＊【本件に関するお問い合わせ】＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
モーニングスター株式会社　ゴメス･コンサルティング事業部
電話：03-6229-0810　FAX：03-3589-7963　E メール：gomez-info@morningstar.co.jp